5　競争参加者の資格及びその審査　競争に参加できる者の資格審査は以下のとおり行います。
〔建設工事〕
1(1)の工事種別ごとに次の(1)に掲げる客観的事項の各項目と(2)に掲げる主観的事項の各項目により総合点数を算定し、この点数により順位を付して資格を与えます。(等級区分を設けている工事種別については、更にこの点数に基づいて等級の区分を与えます。)
(1)　客観的事項
①　一般競争（指名競争）参加資格審査の申請をする日の直前に受けた経営事項審査の告示（平成20年国土交通省告示第85号をいう。以下同じ。）第一の一の１に規定する当期営業年度開始日の直前２年又は直前３年の各営業年度の希望工事種別（当該申請に係る一般競争（指名競争）に参加を希望する工事種別をいう。以下同じ。）ごとの年間平均完成工事高
②　告示第一の一の２に規定する審査基準日（以下「客観的事項の審査基準日」という。）において建設業に従事する職員で、告示第一の三の１に掲げる者（以下「技術職員」という。）の希望工事種別ごとの数
③　告示第一の三の２に規定する当期事業年度開始日の直前２年又は直前３年の各事業年度における発注者から直接請け負った建設工事に係る完成工事高（以下「元請完成工事高」という。）について算定した希望工事種別の種類別年間平均元請完成工事高
④　告示第一の一の２及び３、二並びに四に規定する項目（これらの規定中「審査基準日」とあるのを「客観的事項の審査基準日」と読み替えたものをいう。）
(2)　主観的事項　当機構が発注した工事で、競争参加資格審査申請を受け付ける年の前年の12月31日以前４年間に完成した希望工事種別ごとの工事成績、工事請負代金額等
〔測量・建設コンサルタント等〕
1(2)の業務の種類ごとに以下の項目により総合点数を算定し、この点数により順位を付して資格を与えます。
①　一般競争（指名競争）参加資格の審査の申請をする日の直前の営業年度の終了日（以下「測量等審査基準日」という。）の直前２年の各営業年度の業務の種類ごとの年間平均実績高
②　測量等審査基準日の直前の営業年度の決算における自己資本額
③　測量等審査基準日における業務の種類ごとの有資格者の数
④　測量等審査基準日までの営業年数
6　資格審査結果の通知　審査を経たうえで認定された一般競争（指名競争）参加資格については、機構ホームページへの掲載を以て通知とします。(平成31・32年度一般競争（指名競争）参加資格審査の定時受付に係る認定以降、認定通知書の郵送による通知を廃止しています。)掲載する機構ホームページのアドレス　有資格業者索引名簿
https://www.water.go.jp/honsya/honsya/keiyaku/sanka/0506gyoshakensaku.html
7　資格の有効期間　資格認定の日から令和７年３月31日までとします。
8　競争参加資格を有する者の名簿の閲覧先　当機構のホームページ。
https://www.water.go.jp/honsya/honsya/keiyaku/sanka/0506gyoshakensaku.html
9　問い合わせ先　独立行政法人水資源機構　本社技術管理室契約企画課　電話番号048―600―6534（直通）
10　その他　この公示のほか、一般競争（指名競争）の参加資格を得ようとする者の申請方法等については、当機構のホームページに掲載をしています。
https://www.water.go.jp/honsya/honsya/keiyaku/sanka/teiji.html

招　請

資料提供招請に関する公表

次のとおり物品の導入を予定していますので、当該導入に関して資料等の提供を招請します。
令和４年11月17日
国立大学法人群馬大学
医学部附属病院長　齋藤　繁
◎調達機関番号　415　◎所在地番号　10
○第４号
1　調達内容
(1)　品目分類番号　22、31
(2)　導入計画物品及び数量　超電導磁石式全身用ＭＲ装置　一式
(3)　調達方法　借入
(4)　導入予定時期　令和５年10月以降
(5)　調達に必要とされる基本的な要求要件
①　超電導磁石式全身用ＭＲ装置
A　マグネットシステムは、超伝導磁石３テスラを有すること。
B　放射線部情報システムとのリンクが可能であること。
C　高速画像再構成と大容量のデータ保存が可能であること。
D　画像解析システムを有すること。
E　大学附属病院が行う研究において、シーケンス等の自由な操作が可能であること。また、対応可能な構成であること。
②　超電導磁石式全身用ＭＲ装置
A　マグネットシステムは、超伝導磁石1.5テスラを有すること。
B　放射線部情報システムとのリンクが可能であること。
C　高速画像再構成と大容量のデータ保存が可能であること。
D　画像解析システムを有すること。
E　大学附属病院が行う研究において、シーケンス等の自由な操作が可能であること。また、対応可能な構成であること。
2　資料及びコメントの提供方法　上記1(2)の物品に関する一般的な参考資料及び同(5)の要求要件等に関するコメント並びに提供可能なライブラリーに関する資料等の提供を招請する。
(1)　資料等の提供期限　令和５年１月４日17時00分（郵送の場合は必着のこと。）
(2)　提供先　〒371―8511 前橋市昭和町３丁目39―22　群馬大学昭和地区事務部管理運営課用度係　茂木　英樹　電話027―220―7748
3　説明書の交付　本公表に基づき応募する供給者に対して導入説明書を交付する。
(1)　交付期間　令和４年11月17日から令和５年１月４日まで。
(2)　交付場所　本公告の日から本学ホームページ「競争入札情報」記載の方法で交付する。
ＵＲＬ　https://www.gunma-u.ac.jp/outline/out007/g1896
4　説明会の開催　本公表に基づく導入説明会を開催する。
(1)　開催日時　令和４年12月５日16時00分
(2)　開催場所　オンライン開催
5　その他　この導入計画の詳細は導入説明書による。なお、本公表内容は予定であり、変更することがあり得る。
6　Summary
(1)　Classification of the products to be procured : 22, 31
(2)　Nature and quantity of the products to be rent : Whole-body MR system with superconducting magnet 1 Set
(3)　Type of the procurement : Rent
(4)　Basic requirements of the procurement :
①　Whole-body MR system with superconducting magnet
A　The system must have 3 Tesla superconducting magnet.
B　Links to radiology information system with patient registry and procedure information compatibility.
C　Fast image reconstruction with large capacity of data storage.
D　Image analyzing cepability.
E　Software must be customizable and upgradable to accommodate academic and clinical research in our university hospital.
②　Whole-body MR system with superconducting magnet
A　The system must have 1.5 Tesla superconducting magnet.
B　Links to radiology information system with patient registry and procedure information compatibility.
C　Fast image reconstruction with large capacity of data storage.
D　Image analyzing cepability.
E　Software must be customizable and upgradable to accommodate academic and clinical research in our university hospital.
(5)　Time limit for the submission of the requested material : 17 : 00　4 January, 2023
(6)　Contact point for the notice : Hideki MOGI, Procurement Section, Gunma University, 3―39―22 Showa-machi Maebashi-shi 371―8511 Japan, TEL 027―220―7748